

3・4月のセミナー

参加ご希望の皆様へ

会場の席数に限りがございますので、ホームページ (<http://www.jcer.or.jp/>) または裏面のFAX申込書で事前お申し込みをお願いします。セミナーの追加や日時の変更の場合もありますので、ホームページでご確認ください。

■会費 会員無料、一般は1回8,000円(税込) ■入場 先着順(セミナー開始の30分前より受付を始めます)

■会場 東京：日本経済新聞社東京本社(東京都千代田区大手町1-3-7)
大阪：日本経済新聞社大阪本社1階・カンファレンスルーム(大阪市中央区高麗橋1-4-2)
※地図はホームページをご覧ください

東京 3月3日(金) 14:00~15:30 会員限り 要申込

*会場：日経東京本社ビル6階・カンファレンスルーム

《日経センター金融研究説明会》 金融政策の持続可能性 —異次元緩和と財政コスト

日銀は16年秋以降、短期金利に加えて長期金利をもコントロールしています。国債買入れの限界や日銀の損失、財政コストの増加が懸念される中、政府は異次元緩和から財政政策重視へと軸足を移し始めたようです。日銀は果たして長期金利をコントロールできるのでしょうか。財政を拡張すればデフレから脱却できるのでしょうか。手詰まり感のある金融政策と財政政策の今後について考えます。

いわた かずまさ
岩田 一政・日本経済研究センター理事長

さみかわ いくこ
左三川 郁子・日本経済研究センター主任研究員

大阪 3月6日(月) 14:00~15:45

*会場：日経大阪本社ビル1階・カンファレンスルーム

金融政策と財政コスト

日銀は長期金利の誘導目標を導入し、米国では利上げとトランプ新政権の財政拡大予想から金利上昇圧力が高まっています。日銀は国債買入額の調整などで長期金利の上昇を抑えようとしていますが、買入れの限界がある一方、日銀損失の拡大、財政コスト増も懸念されます。左三川主任研究員が当センター金融研究を報告、小黒教授が財政の持続可能性や財政政策で物価を調整可能かなどお話しします。

おぐろ かずまさ
小黒 一正・法政大学経済学部教授

1997年京都大学理学部卒、大蔵省(現財務省)入省。財務省財務総合政策研究所主任研究官、一橋大学経済研究所准教授などを経て、2015年から現職。財務総合政策研究所上席客員研究員、鹿島平和研究所理事。10年一橋大学経済学博士

さみかわ いくこ
左三川 郁子・日本経済研究センター主任研究員

東京 3月7日(火) 14:00~17:00

*会場：日経東京本社ビル6階・セミナールーム2

《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第3回 中国からみた米国、日本との関係 —2017年の展望

中国では今年秋に、5年に一度の共産党大会が開かれる予定です。大きな節目を迎える中国はどうなっていくのか。激しい権力闘争が予想される政治、構造改革の行方が注目される経済の側面だけでなく、トランプ新政権が誕生する米国や日本との関係など外交面も内外の関心を集めています。日本華人教授会議との共催により、専門家、研究者による講演とパネル討論を通じて、2017年の中国を読み解きます。

みやもと ゆうじ
宮本 雄二・元駐中国大使、宮本アジア研究所代表

しゅ けんえい
朱 建榮・東洋学園大学グローバル・コミュニケーション学部教授

きん けんびん
金 堅敏・富士通総研主席研究員

と しん
杜 進・拓殖大学国際学部教授

モデレーター) いしじゅういん あつし
伊集院 敦・日本経済研究センター首席研究員

【主催】日本経済研究センター、日本華人教授会議

東京 3月13日(月) 18:30~20:00

*会員無料、一般2000円(税込)

*会場：日経東京本社ビル2階・SPACE NIO

《イブニング・マーケット・セミナー》 世界は不動産バブルなのか —金融の視点から

先進国経済に停滞論がある中で不動産マーケットの活況が続いています。バブルともいわれる不動産市況の先行きはどうか。活況を支える超金融緩和の行方は。金融の視点から人気アナリストが展望します。

おおつき なな
大槻 奈那・マネックス証券執行役員チーフ・アナリスト

三井信託銀行入行。HSBC証券、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパンで日韓金融機関の格付チームヘッドに。UBS証券、メリルリンチ日本証券を経て2016年から現職。名古屋商科大学教授兼務

こしなか ひでふみ
司会) 越中 秀史・日本経済新聞社編集局次長

東京 3月14日(火) 10:00 ~ 11:30 会員限り 要申込

*会場：日経東京本社ビル6階・カンファレンスルーム

大阪 3月15日(水) 15:00 ~ 16:30 会員限り

*会場：日経大阪本社ビル1階・カンファレンスルーム

《日経センター中期経済予測説明会》 外部環境の大きな不確実性を乗り切るには

トランプ米大統領の就任を始め、世界経済はかつてない大きな不確実性に直面しています。そもそも日本経済は、人口減少、高齢化の進展による成長力の低下で、2020年代後半には恒常的にゼロ成長に陥る恐れがあります。こうした内外の困難にどう対処するか、日本の中期経済展望とともにその対処法を説明し、日本経済の成長の可能性を探ります。

かわごえ まさあき
河越 正明・日本経済研究センター主任研究員

東京 3月21日(火) 10:00 ~ 11:30

*会場：日経東京本社ビル6階・セミナールーム2

イノベーションとリスクテイク —新世代スタートアップ支援のリアル

政府の成長戦略でも企業経営においても、ますます重要になるイノベーションとリスクテイク。日本では珍しい「連続起業家」として次々にベンチャーを立ち上げ、現在はスタートアップ企業の支援を手がける孫泰蔵氏に、実体験に基づく投資哲学や、ベンチャー勃興社会への道筋を語っていただきます。

そん たいぞう
孫 泰蔵・ミスルトウ社長兼CEO

東京大学経済学部在学中の1996年、ヤフー・ジャパンの立ち上げに参画。その後、連続起業家として活躍を続け、2013年、単なる出資にとどまらない総合的なスタートアップ支援に加えて、自らも事業創造を行うミスルトウを創業

東京 4月10日(月) 14:00 ~ 15:30

*日英同時通訳付き
*会場：日経東京本社ビル6階・カンファレンスルーム

《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第4回 通商政策とグローバル化の行方

トランプ政権の通商政策が米国内と貿易・投資の相手国を揺さぶっています。既存の多国間の枠組みに対する厳しい非難や、中国との対決を辞さないかのような姿勢が警戒されています。同政権の通商政策の意図、実現の可能性、そして日本を含む国際的な貿易・投資活動への影響をソリス氏が解説します。

ミレヤ・ソリス・米ブルッキングス研究所上級研究員兼日本研究部長
1998年ハーバード大学で政治学博士号を取得。アメリカン大学やブランダイス大学で准教授を務めた。2012年から現職。主な研究テーマは日本の政治や外交、東アジアの域内関係など。リージョナリズムについての著作も多い。メキシコ出身

大阪 4月12日(水) 14:00 ~ 15:30

*会場：日経大阪本社ビル1階・カンファレンスルーム

働き方改革の行方 —同一労働同一賃金と長時間労働

2016年9月に設置された「働き方改革実現会議」では、多様な働き方やダイバーシティーなど「働き方改革」が議論され、17年3月に方針が取りまとめられます。本会議の委員である水町教授が、同一労働同一賃金や長時間労働は正に関する法制度導入、今後の動向を解説します。働き方改革による生産性の向上や柔軟な働き方など、企業や個人に及ぼす影響もお話しします。

みずまち ゆういちろう
水町 勇一郎・東京大学社会科学研究所教授

1990年東京大学法学部卒、東北大学法学部助教授、東京大学社会科学研究所准教授等を経て、2010年から現職。11年からパリ西大学客員教授兼任。パリ第10大学客員教授、ニューヨーク大学ロースクール客員研究員を歴任

東京 4月12日(水) 15:00 ~ 16:30

*会場：日経東京本社ビル6階・セミナールーム2

人工知能が変える10年後のビジネス

第3次AI（人工知能）ブームが到来しています。人類知を超えるシンギュラリティが取り沙汰されますが、今世紀中には到達しないと見る野村氏。AIが引き起こす本質的な変化とは何か。AIを有用な道具としてどのように取りこめばよいのか。MITでAIの父、マービン・ミンスキー氏から薫陶を受けた野村氏が、AIは社会、企業、ビジネスをどう変えていくのかを見通します。

のむら なおゆき
野村 直之・メタデータ社長

1984年東京大学工学部卒。NEC C&C研究所、マサチューセッツ工科大学（MIT）人工知能研究所客員研究員などを経て、2005年メタデータ創業。法政大学大学院客員教授も務めた。02年九州大学理学博士

東京 4月21日(金) 14:00 ~ 15:30

*会場：日経東京本社ビル6階・セミナールーム2

《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第5回 アジア・中国政策はどう変わるか

トランプ大統領の下、米国の対アジア・中国政策が変化しつつあり、米中関係の行方が懸念されます。中国政府はどう対応するのか。また、貿易不均衡や南シナ海、朝鮮半島など米中の懸案事項や中国のアジア外交、日中関係にどう影響するのか。昨年9月からジョージ・ワシントン大学で研究生生活を送られている青山教授が解説します。

あおやま るみ
青山 瑠妙・早稲田大学教育・総合科学学術院教授

1999年慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程修了。法学博士。スタンフォード大学客員研究員などを経て、2007年から現職



2017年3・4月のセミナー

ホームページまたはFAXでお申し込みください。

ホームページ <http://www.jcer.or.jp/>

FAX ご希望のセミナーに○をしていただき、必要事項をご記入のうえ、このページをお送りください。

TOKYO

詳細はホームページをご参照ください。 は会員限定セミナーです。

月	日	曜日	開催時間	セミナー名	参加希望
3	3	金	14:00~15:30	《日経センター金融研究説明会》 金融政策の持続可能性—異次元緩和と財政コスト 岩田一政、左三川郁子	
	7	火	14:00~17:00	《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第3回 中国からみた米国、日本との関係—2017年の展望 宮本雄二氏、朱 建栄氏、金 堅敏氏、杜 進氏、伊集院 敦	
	13	月	18:30~20:00	《イブニング・マーケット・セミナー》 世界は不動産バブルなのか—金融の視点から 大槻奈那氏、越中秀史氏	
	14	火	10:00~11:30	《日経センター中期経済予測説明会》 外部環境の大きな不確実性を乗り切るには 河越正明	
	21	火	10:00~11:30	イノベーションとリスクテイク—新世代スタートアップ支援のリアル 孫 泰蔵氏	
4	10	月	14:00~15:30	《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第4回 通商政策とグローバル化の行方 ミレヤ・ソリス氏	
	12	水	15:00~16:30	人工知能が変える10年後のビジネス 野村直之氏	
	21	金	14:00~15:30	《シリーズ 徹底研究トランプ政権》第5回 アジア・中国政策はどう変わるか 青山瑠妙氏	

OSAKA

詳細はホームページをご参照ください。 は会員限定セミナーです。

月	日	曜日	開催時間	セミナー名	参加希望
3	6	月	14:00~15:45	金融政策と財政コスト 小黒一正氏、左三川郁子	
	15	水	15:00~16:30	《日経センター中期経済予測説明会》 外部環境の大きな不確実性を乗り切るには 河越正明	
4	12	水	14:00~15:30	働き方改革の行方—同一労働同一賃金と長時間労働 水町勇一郎氏	

3・4月のセミナー参加申込

会社名			
所属・役職			
氏名			
TEL		FAX	
Mail			

*皆様の個人情報は上記セミナーに関する確認のほか、日経センターの事業のご案内にのみ使用いたします。

セミナーに関するお問い合わせは 東京 TEL: 03-6256-7720 大阪 TEL: 06-7639-6660